

# 中田かわら版 9月号

～中田地区の地域活動をお知らせします～

発行：中田地区経営委員会  
制作：中田かわら版制作編集委員会

協力：中田連合自治会 泉区役所  
横浜市踊場地域ケアプラザ

## ■中島憲五さんの心いまでも

### 宇田川の清掃作業

7月26日、今年も宇田川下流の清掃作業が行われた。14～5年前から地元山百合自治会（勝野 紘会長）と汲沢中学校（田辺正彦校長）Vメイト（ボランティア）の生徒、先生などが学校が夏休みにはいると間もなく行われる。

午前10時、「たまご公園」に集合。軍手にゴム長靴姿の役員、シニアクラブ、公園愛護会、山百合水辺愛護会のメンバーら約30人。汲沢中学校のVメイト29人と7人の先生が参加した。泉土木事務所の職員数名も参加して行われる。勝野会長のあいさつに始まり、丹野総務からのゴミ出しの分別と注意事項など。土木事務所の井上係長から「いつもは上から川を見ているが、今日は下から見た川を体験してほしい。無理しないで楽しく作業を」の話のあとA班、B班に分かれ、上流側と下流側から歩いて中央地点の弥生橋で合流。ここで、集めた缶や瓶が入った袋は橋の上からロープで吊り持ち上げる。側壁の草や木も大きなビニール袋で運ばれてくる。これらは土木事務所の2トントラック（写真）に次々と積み込まれていく。



清掃する範囲は「かばた橋」から「睦月橋」の七つの橋の間、約400メートルの距離。15年ほど前に中島憲五さんの発案から生まれている。奥さんのヒロエさんによると「夫は最初から地元自治会と汲沢中学校の生徒と一緒にやるのが大事なんだ、と言っていましたね」。憲五さんの意志が今も脈々と受け継がれているのだ。11時過ぎには全員が川から引きあげ公園に集まってくる。11時17分、作業終了。早朝から生徒たちの激励にきた田辺校長は「生徒たちは地域の人たちと交流して貴重な体験をしている。すばらしいイベントで生徒も先生も張り切っています」。Vメイトの1年生で初参加の山田虎之助君、栗竹海斗君は「川（底）は汚れていた。でも、自分たちの手で少しでもきれいな川になれば嬉しい」と話していた。

（編集委員 宮田貞夫）



（上）勝野会長の挨拶

（下）清掃中の汲沢中学校Vメイトと先生

# 10月のイベント

このチラシの情報をより詳しく知りたい方は、踊場地域ケアプラザ 葛西（かさい）まで問い合わせください。

TEL 801-2114 FAX 801-2923

## 【中田連合・大運動会】

日程：10月7日(日)

雨天時は中止

8:30 開会式 9:00 競技開始

場所：中田小学校グラウンド

内容：大縄跳びやリレー、玉入れなどたくさんの競技を行います。みなさん、自分の自治会町内会を応援しましょう。



## 【東中田小ふれあい Doing】

日程：10月27日(土)

13:45～ 雨天決行

場所：東中田小グラウンド

軽スポーツ、スライム作りなど。

## 【葛野コミュニティハウス文化祭】

日程：9月30日(日)

9月29日(土)は展示のみ

場所：葛野コミュニティハウス

作品展示、プリンケキ、お菓子販売。

お車での来場はご遠慮下さい

## ■ 健康マージャン教室 拝見（其の1）

### ポン！チー！ 雀卓は大賑わい

いま流行りの健康マージャン教室を覗いてきました。

麻雀店がいつも満卓で店内は活気に溢れていた昭和の時代は終わり、4人で囲むマージャンは静かに確実に下火となった。このまま消えてゆくのかと心配したが、そうでもなく近頃は高齢者の間で復活の兆しがあるのだ。この方々には時間もあるし頭もそこそこ。口などはむしろ達人な人たちが沢山いる。まだまだ楽しみたい。目も耳も使えるし使わなければ衰える…と思う人達がマージャンをやってみようと気付いたのだろう。

そこでとある町内会館で始まった女性健康マージャン教室を覗いてみた。

生徒は8人、2卓。コーチは男性2人。136個のマージャンパイを手や指先を使い積み上げる。サイコロを振って親決めやら配牌をする。この時、皆さんは期待と緊張で多少指先が震える。だって「今日こそ勝つぞ」と顔にも書いてある。全くわかり易い。特に今日のZ代さんはいつにもまして明るく元気だ。東場の2局あたりで突然コーチを呼ぶ。男性コーチが行く。対面（トイメン）の捨てた牌を指差して「あれが欲しい」と言う。自分にとっては喉から手が出るほど欲しいのであろうカンローソ。手の内を見ればテンパイもしていないし上がり役が何もない。コーチは言った。「それはできない、役も無いし。もう1年も同じ事を言ってるよ」と。するとお決まりで「役ってナーニ？」と返す。案の定、唇がとんがっている。それでもめげずに次回も来るのだ。一方、比較的良く分かっているY子さんはその光景をじっと我慢して見ている。白、發、中（ハク、ハツ、チュン）が綺麗なので好きだという。特に「中」をいつまでも捨てないで持っている。Y子さんにはいつか大三元（ダイサンゲン）を上がってもらいたい。

ここのルールは「完全先付け」なので、コーチはなるべくリーチをかけて上がる手作りを薦めている。中には三色や一通（イツウ）を覚えた人もいる。まだタンヤオやピンフを理解しきれていない人もいる。ポンとチーの違いがやっと解った人はいるが、ホンイツやチャンタなどの上がり役と連動出来ない。やっと掛かったリーチだが変則3面チャンに気づかずに上がり損ねたりもする。点数計算ができるようになるまではまだ程遠い。たった2時間はあっという間に過ぎてしまう。コーチは確率を重視した指導をしているはずだが、ツキは運命的いたづらをする。初心者が勝つことがしばしばある。だから楽しいマージャン!! まだまだやりたい麻雀!!

(ウラドラ T. M)

「中田白百合地域情報サイト」にて地域の最新の情報や、かわら版バックナンバーなどを調べることができます。[www.odoriba-cp.jp](http://www.odoriba-cp.jp)へアクセス!!

